

柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 指摘事項に対する回答一覧表
(添付書類五(技術的能力))

No.	審査項目	会合実施日	指摘事項	回答状況	回答日	資料No.	頁	回答内容
1	技術的能力	2017/2/14	免震棟については、中越沖地震を踏まえた設計の考え方及びその後の耐震評価の経緯、内容について整理し説明すること。また、緊急時対策所の機能、地盤の支持性能など、条文の趣旨を踏まえ整理し説明すること。	回答終了	2017/2/23	資料1-3	P1～4,9,10,12	資料1-3「免震重要棟及び防潮堤の審査対応の問題とその原因と対策」にて、当初設計の考え方及びその後の経緯についてご説明します。 免震重要棟については、2/21第444回審査会合にて、重大事故等対処設備としての緊急時対策所とはしないことを説明しております。 なお、K5TSCの機能については、12/15,27, 1/26, 2/9,21の審査会合、地盤の支持性能については、12/13,20,26の審査会合で説明済みです。
2	技術的能力	2017/2/14	免震重要棟は、中越沖地震クラスの地震について耐えられるように評価しているのか。設計時、試験を行った時点(2014年)及び現在のそれぞれについて説明すること。	回答終了	2017/2/23	資料1-3	P1～4,9,10,12	資料1-3「免震重要棟及び防潮堤の審査対応の問題とその原因と対策」にて、これまでの時系列を整理し、それぞれの時点における評価についてご説明します。
3	技術的能力	2017/2/14	東京電力における部門間の連携を高めるように努めること。	本日回答		資料1-2-3	P27～30	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、部門間の連携を高める対策について説明します。
3-1	技術的能力	2017/2/23	各部署間のコミュニケーションをよくなるような対策について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27～30	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、部門間のコミュニケーションをよくなる対策について説明します。
4	技術的能力	2017/2/14	審査における部門間の情報共有や先行審査の状況把握について、これまでに改善した事項について具体的に説明すること。また、改善を図ったにもかかわらず同様な事例が起きたことについて、今後どのように改善していくか説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P24,25 P27～30	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、これまでの改善事項及び再発防止策について説明します。
4-1	技術的能力	2017/2/23	前回会合で指摘したこれまでの審査対応における問題点に対するこれまでの改善事項や自らの考えに拘泥するあまり対応がとれなかったという点について説明がなされていないため改めて説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P24,25 P16,17,添付4	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、これまでの改善事項及び自らの考えに固執した事例について説明します。
5	技術的能力	2017/2/14	液化化や免震重要棟の議論における問題について、時系列で整理した上で、原因と対策について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P1～8,15～17 P27～30	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、これまでの時系列を示し、原因及び再発防止策について説明します。
5-1	技術的能力	2017/2/23	対策ありきではなく、I 緊急時対策所及びII 防潮堤それぞれについて、要因分析を深掘りし、組織要因まで示した上で、抽出された要因に対する対策を説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27～30, 添付1～4	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、これまでの問題点を深掘りし、原因及び再発防止策について説明します。
6	技術的能力	2017/2/14	先行審査(他電力会社)の状況を自社の審査へ反映する体制について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27,28	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、他社事例の反映する方策について説明します。
7	技術的能力	2017/2/14	審査資料について全体をレビューするプロセス(原子炉主任技術者等の関与を含む。)に関する体制について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27,28,31	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、審査資料の全体レビュープロセス体制の方針について説明します。
7-1	技術的能力	2017/2/23	ヒアリングや会合に提出する資料については、少数精鋭チームが事前にチェックし、全資料について把握し、修正箇所等については共通する箇所にて展開すること。	本日回答		資料1-2-3	P27,28,31	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、審査資料の全体レビュープロセス体制の方針について説明します。
7-2	技術的能力	2017/2/23	許認可資料については、東京電力内の委員会で確認した上で提出されるものと思うが、資料提出する際の当該委員会の関与について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P31	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、許認可資料に関する原子力発電保安委員会及び原子力発電保安運営委員会の関与について説明します。

8	技術的能力	2017/2/14	技術的能力については、既に具備しているべきものであり、改善事項があれば早急に改善した上で技術的能力について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27,28	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、早期に改善をはかる対策について説明します。
9	技術的能力	2017/2/14	部門それぞれの技術的能力について説明した上で、組織全体の管理能力について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27～30	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、組織全体の管理能力を向上させる対策について説明します。
10	技術的能力	2017/2/23	全ての基準地震動Ssにもたないということを社内でも共有できなかった原因として、免震重要棟を使わなければならないというような組織風土があったのかという点も含め、原因について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P6	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、免震重要棟を使わなければならないというような組織風土がなかったことについて説明します。
11	技術的能力	2017/2/23	緊急時対策所を使い分けるとした2015年2月時点で、使い分けの判断をするために免震重要棟がどこまでの地震にもつか検討する必要があったと考えられるが、なぜ、検討をしなかったのか説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P7～23	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、使い分けの判断をするために免震重要棟がどこまでの地震にもつか検討しなかったことについて説明します。
12	技術的能力	2017/2/23	2017年2月14日会合での説明は、これまでの一連の説明とは異なるのか。14日会合での説明は申請に係る指揮系統がうまく機能しておらず、社内共有ができていなかったということを説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P24,添付1.2.4	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、2017年2月14日の説明がこれまでと異なってしまったことを説明します。また、社内共有ができていなかった原因の一つは、各々の責任感が希薄になっていったためであることを説明します。
12-1	技術的能力	2017/2/23	2017年2月14日会合のみプロセスとして特異であるという説明については、過去にも同じ要因と思われる問題が起きていることから疑問があるため、詳細に説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P24,添付1.2.4	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、過去にも同様の問題が発生していることを説明します。
13	技術的能力	2017/2/23	外部からの指摘に対して対策を行うのではなく、自ら行った原因分析や安全改革プランの自己評価結果等を踏まえて、対策について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P28～30	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、今回実施した原因分析及び改革プランの自己評価を示し、審査対応の問題への対策を説明します。
14	技術的能力	2017/2/23	これまでの審査において、大きく以下の5項目について課題があると考えられることからこれらに関する対応について説明すること。 ・体系的・定量的な説明をすること ・先行プラントの議論をよく把握すること ・先行との差異や従前の説明から変更したことについては、明示的に説明すること ・各担当は自分の守備範囲を守ろうとし過ぎて全体を見渡すことができていないと考えられるため、全体を把握する人を配置すること ・重要な情報について共有すること	本日回答		資料1-2-3	—	14-1から14-5で個別に回答いたします。
14-1	技術的能力	2017/2/23	・体系的・定量的な説明をすること	本日回答		資料1-2-3	P27	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、規制対応向上チームが審査資料が体系的・網羅的・定量的な説明になっていることの確認と指導を行うことを説明します。
14-2	技術的能力	2017/2/23	・先行プラントの議論をよく把握すること	本日回答		資料1-2-3	P27	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、規制対応向上チームが、他社で議論された論点の精査と当社資料への反映がされていることの確認を行うことを説明します。さらに、重要な論点については、審査情報共有会議で共有することを説明します。

14-3	技術的能力	2017/2/23	・先行との差異や従前の説明から変更したことについては、明示的に説明すること	本日回答		資料1-2-3	P27	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、規制対応向上チームが、他社と異なる方針や従前と異なる方針を出す場合の変更点の明確化・確認を行うことを説明します。
14-4	技術的能力	2017/2/23	・各担当は自分の守備範囲を守ろうとし過ぎて全体を見渡すことができていないと考えられるため、全体を把握する人を配置すること	本日回答		資料1-2-3	P27,28	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、複数のプロジェクトを分担所掌し、プロジェクトマネージャの活動を確認・支援するプロジェクト統括を配置することを説明します。なお、プロジェクト統括は審査情報共有会議に参加することから、経営レベルの上位管理者にも情報が共有されることを説明します。
14-5	技術的能力	2017/2/23	・重要な情報について共有すること	本日回答		資料1-2-3	P27,28	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、規制対応向上チームが、議論を踏まえた論点整理と社内共有を行うこと、審査情報の共有、審査方針の確認を行う会議を設けることについて説明します。
15	技術的能力	2017/2/23	臨機応変に方針の転換ができていないことに対する対策について説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27,28	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、規制対応向上チームが、議論を踏まえた論点整理と社内共有を行うこと、審査情報の共有、審査方針の確認を行う会議を設け、柔軟・迅速な対応を行うことについて説明します。
16	技術的能力	2017/2/23	同業他社に学ぶ姿勢はあるのか説明すること。	本日回答		資料1-2-3	P27,28	資料1-2-3「免震重要棟・防潮堤等の審査対応の問題とその原因と対策」にて、他電力からの学びを対策に取り込んでいることを説明します。
17	技術的能力	2017/2/14	経営層の意識や安全への投資に関する環境は、福島第一原子力発電所事故を受けてどのように変わったのか説明すること。	本日回答		資料1-2-4	P7~23	資料1-2-4「原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について(指摘事項への回答)」にて、安全意識の向上には、まず経営層自身の安全意識を高め、安全文化を組織全体へ確実に定着させる必要があり、経営層自身と組織の安全意識の向上に取り組んでいる事例(原子力キャリアーからの発信メッセージ等)を説明します。また、安全への投資に関する変化の事例について説明します。
18	技術的能力	2017/2/14	自社の他サイト(福島第二、柏崎刈羽)で勤務している職員が、福島第一の設備やハザードについて問題提起をしていたのか調査している場合は説明すること。	本日回答		資料1-2-2	P93,178~180	体系だった調査を実施した記録はありませんが、福島第一の海水系のポンプが屋外に設置されており、劣化防止処置が必要ではないかとの懸念が表明されていたことは、把握しております。現在は、「安全向上提案力強化コンペ」において、「具体的な改善策は分からないが、改善した方が原子力安全の向上に繋がると考える事項(現場の危惧)」についても表明できる仕組み等があり、問題提起が容易になっています。